

2020年度 第1回東大入試実戦模試志望動向<前期>

2020/08/31

- 志望者数は、全体では指数 96 のやや減少。文理別では、文科類は指数 93 のやや減少、理科類は指数 98 の微減。
- 文科一類は、指数 90 の減少で、模試では3年連続減少。平均偏差値も 0.5 ポイントのダウンで、易化傾向。
- 文科二類は、前年度の模試での減少の反動もあって、指数 102 の微増。平均偏差値は 0.5 ポイントのダウンで、やや易化傾向。
- 文科三類は、指数 88 の減少、模試での2年連続増加の反動が見られる。平均偏差値は 1.0 ポイントの大幅アップで、競争緩和による易化傾向はない。
- 理科一類は指数 96 のやや減少。平均偏差値は 0.3 ポイントのややアップ。全体としては前年度並の入試。
- 理科二類は、指数 103 のやや増加に留まり、模試での3年連続減少した反動は小さい。平均偏差値は 0.6 ポイントのダウンで、競争激化はあるがやや易化傾向。
- 理科三類は、指数 96 のやや減少で、模試では4年連続減少で、最難関医学部医学科への敬遠傾向は継続している。平均偏差値も 0.6 ポイントダウンしており、少数激戦の厳しい入試が継続しているものの、やや易化傾向。

2020年度 第1回東大入試実戦模試 志望状況 2020/08/31

大学	科類	志望者指数		平均偏差値差	
		2020年度 / 2018年度	2019年度 / 2018年度	2020年度 / 2019年度	2019年度 / 2018年度
東大	文一	90	95	-0.5	-0.2
	文二	102	94	-0.5	+0.1
	文三	88	107	+1.0	+0.1
	理一	96	100	+0.3	±0.0
	理二	103	97	-0.6	-0.1
	理三	96	95	-0.6	-0.3
	文科類	93	99		
	理科類	98	99		
	合計	96	99		

